

晶文社
3月の新刊案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11
TEL:03-3518-4940

FAX:03-3518-4944

『新版 安全と良心』

～安全立国への道～

竹田正興 著

長野バス事故、廃棄カツ転売事件・・・相変わらず国民の安全は脅かされている。安全を守るのは、実はリーダーと組織の「良心」「優れたリーダーシップ」であるとの持論を JR で要職を務めた著者が、臨場感溢れる鉄道重大事故の事例を交えながら展開する。

転換を迫られる企業の安全文化
求められる「強固なリーダーシップ」
本書の事故未然防止論は、国民待望の「安全論」だ。
佐々淳行 推薦！

目次

- 第1章 国民の安全は脅かされている
- 第2章 輸送機関の安全の現実と発展
- 第3章 鉄道事故現場に学ぶ失敗学
- 第4章 規制緩和で安全は脅かされないか？
- 第5章 「消費者の安全論」の原点は「デミング品質管理論」
- 第6章 JR 西日本福知山事故の真の原因
- 第7章 東日本大震災で運命を分けた JR 東日本と東京電力
- 第8章 食料にみる「消費者の安全論」の重要な役割
- 第9章 消費者主導の「安全立国」への道

著者
竹田 正興（たけだ・まさおき）
1940年、新潟県生まれ。一橋大学法学部卒業。1963年、旧国鉄に入社。1996年、日本食堂（現 NRE）社長に就任。日本食堂の再建を成し遂げる。2000年国土交通省運輸審議会会長。2009年、交通協力会会長。2011年、日本交通協会理事長に就任、2014年同会長。
著書：東洋経済新報社『品質求道』（ISBN4-492-76152-7）2005年
晶文社『安全と良心』（ISBN4-7949-6779-9）2012年

晶 文 社 注 文 書	取次・貴店印	<h1>新版 安全と良心</h1> <p>～安全立国への道～</p> <p>ISBN978-4-7949-6922-4 C0034 四六判上製 本体 2,000 円 249 頁 <3月上旬発売予定></p>	申込部数	ご担当
			部	
			展示方法	
			平 台	

※委託配本いたしません（注文扱い）